

授業科目名	開講 年次	開講 学期	講義 種類	単位数	担当教員名
文学	2	前期	講義	2	有岡 由香
<p>○授業の到達目標及びテーマ</p> <p>(1) 古典から現代にいたるまでの文学の流れを知り、作品を通して国語的常識を身につける。</p> <p>(2) 作者の生涯や社会、文化的背景から作品を分析できる。</p> <p>(3) 民話や童話、詩や児童文学を保育教育の現場で使用する際の効果や意義を考える。</p>					
<p>○授業の概要</p> <p>近代文学を中心に、作者の生涯と関連させながら作品の内容理解を深める。また、文学作品をさまざまな角度から読み直し、文学に対する興味および新たな視点を喚起する。</p>					
<p>○授業計画</p> <p>第1回：オリエンテーション 講義の目標、演習問題、他</p> <p>第2回：「桜」についての文学 詩歌編 古典から現代までに詠まれたイメージを知る</p> <p>第3回：「桜」についての文学 小説編 近代文学に描かれたイメージの変遷を知る</p> <p>第4回：「桜」についての文学 象徴編 まとめ、イメージの多角的分析</p> <p>第5回：文学史 近代文学を中心に代表的な作家と作品を知る</p> <p>第6回：作者の生涯 太宰治・宮沢賢治・芥川龍之介他</p> <p>第7回：作品を味わう 作者の人生と作品との関係を探る</p> <p>第8回：日本の怪談文学① 民話の中の「怪談」</p> <p>第9回：日本の怪談文学② 上田秋成「雨月物語」小泉八雲「怪談」</p> <p>第10回：民話と文学 民話・神話と現代文化</p> <p>第11回：おとぎ話・童話学 代表的なおとぎ話を知る</p> <p>第12回：おとぎ話の考察 おとぎ話や童話の変遷</p> <p>第13回：児童文学 児童文学とは何か</p> <p>第14回：詩を読む・書く 近代詩から現代詩</p> <p>第15回：演習および全体のまとめ</p>					
<p>○テキスト</p> <p>配布プリント</p>					
<p>○参考書・参考資料等</p> <p>「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省．フレーベル館</p> <p>「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省．フレーベル館</p> <p>「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省．フレーベル館</p>					
<p>○学生に対する評価</p> <p>授業への参加度－25% 提出物15% 小テスト－10% 試験－50%</p>					